

各 位

上場会社名	東鉄工業株式会社
代表者	代表取締役社長 小倉 雅彦
(コード番号)	1835)
問合せ先責任者	経営企画本部経理部長 岩淵 英明
(TEL)	03-5369-7687)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成27年5月11日に公表した平成28年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	122,300	10,100	10,300	6,700	188.58
今回修正予想(B)	126,807	12,480	12,749	8,518	240.92
増減額(B-A)	4,507	2,380	2,449	1,818	
増減率(%)	3.7	23.6	23.8	27.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	116,106	9,324	9,581	6,533	183.83

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	116,400	9,600	9,800	6,400	180.14
今回修正予想(B)	120,707	11,581	11,806	7,945	224.72
増減額(B-A)	4,307	1,981	2,006	1,545	
増減率(%)	3.7	20.6	20.5	24.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	109,000	8,525	8,717	6,004	168.94

修正の理由

#### 1. 連結業績予想

当期の業績につきましては、首都直下地震対策関連工事などの受注が集中した前年度に比較すると、受注高は、前期を約100億円下回る約1,154億円となる見込みですが、『3D戦略』(スリーディ戦略)の推進により、公共工事など幅広いお客様からの受注は順調に推移しました。

売上高は、前期からの繰越工事高が高水準でスタートしたことや、工事の進捗も順調に進んだことから、前期比約107億円、期初予想比約45億円増加の約1,268億円と、当社グループ初の1,200億円台となる見込みです。

利益につきましては、上記売上高の増加とともに、従来から全社をあげて粘り強く取り組んできた不採算工事の徹底排除、原価管理の強化、種々のコストダウンなどの努力とも相まって、期初予想に比し、営業利益は約23億円、経常利益は約24億円、親会社株式に帰属する当期純利益は約18億円、それぞれの予想を上回る見込みです。

#### 2. 個別業績予想

個別業績予想につきましては、連結業績予想とほぼ同様の理由であります。

(注1) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

(注2) 従来「営業外収益」に計上しておりました「社宅料」につきましては、当会計年度より「売上原価」「販売費及び一般管理費」から控除する方法に変更しております。上記の前期実績の営業利益(連結及び個別)は、この表示方法の変更を反映させております。

以上